



誰もが好奇心をもってチャレンジできる「漕ぎ出せるまち」へ。

本市は古来、沖ノ島を通じて大陸の交流拠点として踏み出し、石油ビジネスを立ち上げた出光 佐三さんを輩出するなどチャレンジスピリットが受け継がれてきたまちです。

今年度「産官学共感プラットフォーム」を立ち上げ、ビジョンに共感する産学と連携し、「楽しく生きる力」をともに育み、わくわくするまちづくりにチャレンジする仲間を募ります。

「産官学共感プラットフォーム」は単独の企業や大学との連携による事業組成はもとより、異業種が持つ技術やアイデア、ノウハウなどを組み合わせ、魅力的なまちづくりや社会・地域課題の解決を目指していきます。

まずは平成22年に宮若市と三者で包括連携協定を締結しているトヨタ自動車九州株式会社と「学校の働き方改革」と「市庁舎のフロア改革でコミュニケーション改善」をテーマに取り組みを進めています。

今後は「産官学共感プラットフォーム」の連携を加速させ、わくわくするまちづくりを目指します。

<産官学共感プラットフォーム>

#### 1. 目的

- ・単独の企業や大学との協働に加え、異業種が持つ技術やアイデア、ノウハウなどを組み合わせ、魅力的なまちづくりや地域活性化、製品・サービスの開発、社会・地域課題の解決を目指す。
- ・産学の交流や情報交換を通じて、各々の活動の活性化と協働による事業を促進し、本市の関係人口の増加を図る。

#### 2. 求める取り組み

- (1) 宗像市が掲げるまちづくりに共感し、取り組む事業
- (2) 宗像市をフィールドとした実証事業
- (3) 宗像市の企業協働事業への協力者募集  
例:おなかた子ども大学 など

#### 3. プラットフォームの役割

- (1) 本市が目指すまちづくりや社会・地域課題の情報発信
- (2) 協働事業や実証事業実施のための調整
- (3) 会員同士の交流や情報交換を促進する機会の立案
- (4) 事業ごとに必要に応じて、役割分担の上、ヒト・モノ・カネの投資を検討

#### 4. 今後の予定

年度内に特設サイトの構築、プラットフォームのスタートイベントなどを予定しています。



#### 【問い合わせ先】

宗像市 秘書政策課 担当:一番ヶ瀬 TEL:0940-36-1055